



「地域未来塾・くわのっ子スクール」 かならずうまくなる！ 本格けん玉教室！！



公益社団法人 日本けん玉協会理事 けん玉道 吉村 弘幸 先生

【けん玉】の楽しさ、魅力を伝える

けん玉を持ったのは小学校 5 年生の時です。競技けん玉と出会ったのは高校 1 年生（昭和 62 年 4 月）。かれこれけん玉道歴は 35 年になります。

けん玉の楽しさ、魅力って何でしょう？ 一生懸命の練習、チャレンジを重ねて初めてその技を成功させた時って、うれしい！ 気持ちいい！と、何とも言えない爽快感が味わえます。現在、1本のけん玉でできる技は、約3万種類以上あると言われています。35年やってもできない技がまだまだたくさんあります。しかし、その技が初めてできた時って、今でも超うれしいです。（笑）

チャレンジを続けることでずっと爽快感を味わっています。それが楽しくてやめられないのです。それを皆さんにもぜひ味わってほしくて、けん玉の【伝承活動人】として、各地でけん玉指導をしています。

老若男女問わずに同じもので同じ技を競え合えるのも、けん玉の魅力のひとつだと思います。



みつけたらよんでみよう おすすめの絵本

筆：たかみや みちこ

てん てん てん

さく：わかやま しずこ



「てん てん てん … OOOOOO!!」

ことばのリズムに合わせて、いろいろなものが登場してきます。

繰り返しのリズムから、なにがでてくるのかを想像したり、答えてみたり、想像とちがっていてもおもしろく感じる絵本です。わかりやすくてかわいい絵も魅力のひとつかなと思います。

青少年健全育成桑野地区協議会主催「オセロ大会」優勝者の声

【低学年の部優勝 遊佐 さん】



オセロ大会に参加しました。いろいろな人と対戦して優勝したかったので参加しました。最初に1年生と対戦して、次に大人と対戦して、その次に2年生と対戦し、最後に2年生と対戦しました。4人全員に勝ちました。4回対戦したのでとても疲れました。優勝の賞品をもらってうれしかったです。家族のみんなに賞品を開けるところを見せたかったので、家族全員が帰ってくるのを待っていました。みんなそろってから、優勝したことを話したら、「すごい!!」と言われました。参加してとても楽しかったです。

【中学年の部優勝 小田 さん】



ぼくは、6月18日(土)に、公民館で開催されたオセロ大会に参加しました。低学年、中学年、高学年に分かれて対戦しました。前回参加した時には、3位以内に入ることができませんでした。今度ある時には、リベンジをしたいと思っていて、今回の大会に向けてお母さんと練習をしました。大会では4回戦中、3勝1敗で全勝の人はいなかったの、同じ3勝同士のジャンケン対決となりました。ジャンケンでは、僕が真先に勝って優勝することができました。お母さんとの練習の成果が出てうれしかったです。次の大会では、ジャンケンではなく、全勝して優勝したいと思います。

【高学年の部優勝 佐久間 さん】



ぼくは、青少年健全育成桑野支部主催の高学年オセロ大会に参加しました。オセロをお父さんやお母さんとやっていたので、余裕で勝てると思っていました。でも、1試合目から3枚差というギリギリの結果で、勝てました。その次からは、6枚差、10枚差、12枚差と、どんどん記録もよくなって、全勝することができました。まだまだ強い人もいっぱいいるんだなあと思いました。

優勝して嬉しかったのは、低学年・中学年では、全勝で優勝した人は、一人しかいなかったことでした。もう6年生なので、次のオセロ大会には出れないけど、オセロはとても大好きです。



お知らせ

7月3日(日)開催の桑野地区明るいまちづくり推進委員会臨時会議で協議した結果、今年度の「桑野地区市民体育祭」は中止となりました。また、盆踊り大会につきましても、町内会連合会盆踊り実行委員会役員会で協議の結果、中止となりました。なお、地域未来塾・くわのっ子スクール「めざせリアル太鼓の達人!盆踊り太鼓教室」につきましては、地域の伝統を引き継いでいくことも考慮し、予定通り実施します。申し込んでくれた子どもたちの発表の場は、文化祭でと考えています。